

**みらいコース [上限 50 万円] 【提案書】** **[公開]**

<b>提案名</b> ※25文字以内	サラリーマンのためのランチタイム邦楽コンサート
<b>グループ名</b> ※25文字以内	特定非営利活動法人 日本芸術文化国際センター

【1】 提案グループの現在の主な地域社会貢献活動の内容及び最近5年以内の実績、またグループの紹介を記入してください。

<b>【団体の目的】</b>	広く一般の人に対して、邦楽をはじめとする日本の芸術文化の普及・振興に関する事業を行い、日本文化に対する理解を深め、芸術文化の振興を図る活動に寄与することである。
<b>【主な活動】</b>	1)学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動 2)前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動
<b>【最近の活動】</b>	横浜インターナショナル邦楽プログラム時代から、邦楽アンサンブルを結成し、国内で演奏活動やワークショップを行う。地域での活動として横浜開港 150 周年記念式典、東北震災チャリティコンサートなど。県内の老人施設や小学校などで演奏とワークショップを行う地域貢献活動(コミュニティ・アウトリーチ・プロジェクト)、また海外での演奏とワークショップも行う(2006 年オーストラリア、2008 年アメリカ、2010 年中国、2011 年ドイツ)。NPO法人日本芸術文化国際センター設立後は、日本の文化・芸術をテーマとした連続講演会(「フライディ・ナイト・レクチャー・シリーズ」)や、ワークショップなどを企画開催。英語で日本の文化を知ることができるアートセンターとして活動を続けている。
<b>■ ホームページ</b>	<a href="http://icjc.jp/">http://icjc.jp/</a>

【2】 助成を受けて行う活動の年間計画を記入してください。

月	内 容
4月	みなとみらいエリアの企業と連絡を取り合い、スケジュールを立てる。
5月	引き続き企業との話し合い、スケジュール調整と確定を行う。印刷物制作の準備
6月	印刷物制作の準備、演奏会に向けての練習スタート
7月	チラシやインターネット、マスコミなどにも働きかけ、告知を広げていく。
8月	定期演奏会の開催 (月1回)
9月	
10月	定期演奏会の開催 (月1回)
11月	
12月	定期演奏会の開催 (月1回)
1月	
2月	定期演奏会の開催 (月1回)
3月	

**(1) 活動の内容**

みなとみらいエリアの大手企業4社の社員食堂やカフェスペースにて、箏、三味線、尺八、太鼓など、日本の伝統的な楽器で奏でる邦楽演奏会を行う。ランチタイムに短い楽曲を何回かに分けて演奏する予定。

**活動の主催者及び参加者**

主催者: 日本芸術文化国際センター

演奏者: ジョセフ・アマト博士(箏演奏家)、深海さとみ(箏演奏家)、外部からの箏演奏者

**(2) 活動を実現するための方法**

MMエリアの大手企業(神奈川日産自動車株式会社/富士ゼロックス/エリクソンジャパン株式会社/ Queen's Square/Pan Pacific Hotel 等)の福利厚生課や企画担当者の方などに連絡を取り、企画の説明、活動実現の可否の確認、不可の場合はどのようにしたら実現が可能になるかなど話し合いを行う。最終的に実現可能な4社に対して、スケジュールの相談、演奏場所(社員食堂/社員専用スペースなど)の検討、演奏内容や開催時間と演奏時間など、詳細を詰めていく。演奏場所は基本的に企業内のプライベートスペースを検討。

**(4) 時期**

演奏会は2015年8月~2016年3月の間、隔月1度のペースで企業を訪問、演奏の予定。(企業のスケジュールによってはペースが多少変更する可能性あり。)

**(5) 場所**

社員食堂/社員専用スペースなど企業内のプライベートスペース

**(6) 当地区で活動を行う、また応募の理由**

みなとみらいエリアでは企業誘致が進み、現在就労人口約7万8千人、進出企業約1420社(YOKOHAMA MINATOMIRAI 21 Information Vol.84より)の一大企業都市へと発展している。私たちが提案する活動はサラリーマンを対象としたものであり、この規模の就労数と企業数があるみなとみらいエリアでの実現は、大きな効果が期待できる。また今回の活動で演奏を行う者の中には、横浜インターナショナルスクールの上級アンサンブルも含まれている。地元横浜で自分たちの演奏を多くの方を相手に広く行えることは演奏者にとっても非常に有意義なものとなる。

**(7) 活動を行うことによる当地区へのメリット(効果)**

この活動では、邦楽の生演奏を直接企業の職場に訪問して行うことで、日頃から日本の伝統文化に触れることの少ないサラリーマンに、日本人の心の奥底に宿る懐かしい音色を思い起こさせ、心地よい音楽を聴くことで、ストレス緩和、脳の活性化など、様々なポジティブ効果を与えられることをひとつの目標としている。長時間労働や有給休暇の取得率低迷などでサラリーマンの心理的ストレスが、本人だけでなく周囲や会社組織にも広まっていることが大きな社会問題となっている今、この活動で、心と脳がリラックスして、新たな気持ちで業務にあたることを期待するものである。それにより、企業全体の仕事の効率化が促進されて就業環境が良くなることで、結果的にみなとみらいエリア全体の活気につながることを目標としている。地区内には多数の大手企業が集結しており、大人数の収容が可能な食堂などの広いスペースがある。それにより、より多くの方に演奏を聴いていただける機会があるため、みなとみらいエリアでの活動は非常に現実的で効果的なものと考えられる。

**(8) その他、特徴やアピールする点**

今回の活動の特徴は、邦楽の演奏を、日本人ではなく外国の演奏家たちが、聴き手(サラリーマンの方々)の間近で生演奏をすることにある。普段聴くことのない邦楽の楽曲を、日本人ではなく外国人が演奏することで、聴き手に、より興味を持って観る/聴いてもらうことができるのではと考える。また、今まであまり邦楽に触れたことのない人たちにも、日本の伝統芸能の面白さを知ってもらい、参加者の子供や孫にもその興味が受けつがれていくことを期待する。

こうして外国人が邦楽を演奏しに大手企業を訪問するというプロジェクトは今までに例が無く、各大手企業を数件にわたって訪問することで数千人単位の参加者が予想され、その効果は非常に大きいと考える。参加する演奏者たちはコンクール受賞経験も多数の演奏者たちであることから、レベルの高い演奏を提供することができる。

## 収 支 予 算 書

グループ名 特定非営利活動法人 日本芸術文化国際センター

## 1 収入 (自己資金や他の助成金などを記入してください。)

項 目	金 額	説明 (負担者及び負担方法等)
助成金 (A)	500,000	
寄付金	200,000	横浜インターナショナルスクール
合 計 (B)	700,000	(B) ≥ (C)

## 2 支出 (助成金対象経費分)

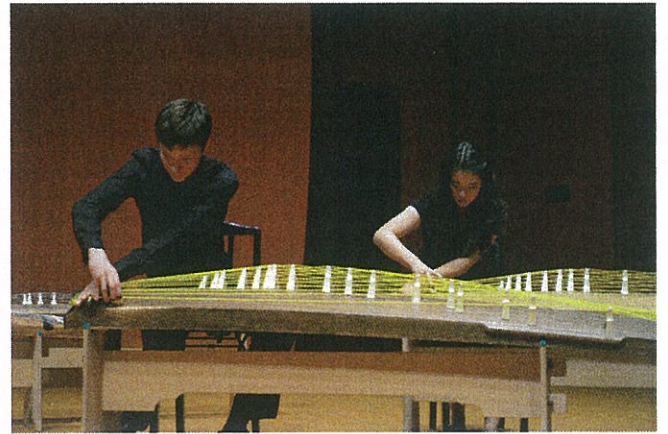
項 目	数量 (単位)	単 価	金 額	説 明
プロ演奏者への謝金等	1名	200,000	200,000	50,000円×4回 (2か月に1回の演奏会)
箏演奏家への謝礼金 (外部演奏者)	6名	40,000	240,000	6名×10,000円×4回 (2か月に1回の演奏会)
アルバイト人件費 (横浜インターナショナルスクール の上級アンサンブル)	4名	10,000	40,000	4名×2,500円×4回 (2か月に1回の演奏会)
広告費	ポスター 100枚 チ ラ シ 1000枚 プログラ ム500枚	ポスター50円 チラシ10円 プログラム 10円	20,000	ポスター100枚×50円 チラシ1000枚×10円 プログラム500枚×10円
箏メンテナンス/用品費	10台	10,000	100,000	箏糸を取り替える 箏爪、楽譜、箏台の購入 (2か月に1回の演奏会)
運搬費	4回	10,000	40,000	
諸経費	1件	20,000円	20,000	通信費・コピー代・文具・会 議費
合 計 (C)			660,000	【みなとコース】(C) ≥ (A) 【みらいコース】(C) × 4/5 ≥ (A)



みなとみらい 21 エリアマネジメント活動助成事業  
 特定非営利活動法人 日本芸術文化国際センター  
 横浜インターナショナルスクール邦楽プログラム  
 2010-2013 演奏会とコミュニティ活動ハイライト

横浜インターナショナルスクール小学校邦楽アンサンブル  
 (2013年04月29日、第10回春至演奏会-於、妙光寺横浜)

2013 みなとみらい国際邦楽フェスティバル  
 (2013年03月19日、みなとみらいホール)



邦楽シェアリングと集中ワークショップ  
 (2013年02月20~27日、横浜訓盲学院)

横浜インターナショナルスクール上級邦楽アンサンブル  
 (2013年1月25日、横浜日米協会2013年新年懇親会)



台湾インターンシップの琴体験  
 (2013年1月16日、横浜企業経営支援財団-IDEC)

横浜インターナショナルスクール上級邦楽アンサンブル  
 (2012年09月14日カナダ大使館-国際エキスポ)





みなとみらい 21 エリアマネジメント活動助成事業  
 特定非営利活動法人 日本芸術文化国際センター  
 横浜インターナショナルスクール邦楽プログラム  
 2010-2013 演奏会とコミュニティ活動ハイライト (page 2)

ICJC コミュニティアウトリーチプロジェクト  
 (2012年05月23日、横浜雙葉小学校)



横浜インターナショナルスクール小学校邦楽アンサンブル  
 (2012年05月11日、第9回春至演奏会-於. 妙光寺横浜)



ICJC コミュニティアウトリーチプロジェクト  
 (2012年3月22日、シニアホテル横浜)



2012 みなとみらい国際邦楽フェスティバル  
 (2012年03月16日、県民共済みらいホール)



2011 ドイツ国際ツアー  
 (2011年11月18~27日、ミュンヘン、ウエルツブルク)



第29回 ISME 音楽教育国際大会  
 (2010年08月1~6日、北京、天津)

